

平成 28 年度事務事業評価表 (一般用)

事務事業名		部課コード		810400	2998-9248			
事業コード	健康体操推進事業			スポーツ振興課				
810415				グループ 指導				
開始年度		平成 19 年度	終了年度		年度			
事業の概要	事業の種類別	自治事務	法定受託事務	法定受託 + 附加	根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市スポーツ推進計画、健康日本21所沢市計画						
	関連・類似事業	スポーツ教室開催事業						
	総合計画の体系	章 教育・文化・スポーツ	節 スポーツ振興	基本方針	自主的なスポーツ・レクリエーション活動を支援します			
事業開始の背景	急激に進む高齢社会にあって、高齢化に伴った生活習慣病が増加しているなか、元気で暮らせる「健康寿命」を少しでも延ばして行くために所沢健康体操を創作した。この体操を全市に普及する目的で当該事業を開始した。							
事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)							
	誰もができる市独自の健康体操を作り、主に高齢者を対象に地域の自治会・町内会館で地域の方の協力によって広めていくことで「健康寿命」を延ばし、健康で元気な地域社会を実現する。							
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	343,067	人		
	市民			平成 27 年度	343,321			
事業の具体的な内容及び実施方法								
体操普及への協力者(協力団体)に趣旨説明を行う。 市独自の健康体操「とこちゃん体操」を公民館などで行い、協力を依頼する。 地区連合会・学校開放								
経費	会計種別	平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)		
	当初予算	0		309		0		
	決算(見込み含む)	0		309				
	(非常勤特別職員) (臨時的任用職員)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	(0.00 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。		
	正規職員人件費	0.32 人	2,791	0.40 人	3,464			
	事業費合計	2,791		3,773				
	財源内訳	一般財源	2,791		3,773		0	
	国・県支出金	0						
	その他()	0						
実績	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
	活動実績	事業開催回数	推進事業開催回数	回	1,028	926	926	926
		事業参加者数	事業参加者数	人	37,022	37,245	37,300	38,500
成果	項目名	項目説明		単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標
	成果指標	所沢健康体操の普及度	所沢健康体操経験者数	人	目標値 100,000	100,000	100,000	100,000
					実績 37,022	37,245	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 拡大図る <input type="checkbox"/> 実績 縮小図る	
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率 37	37	どちらかをチェックしてください		
改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)			(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析				
	包括支援センター等の事業後、サークル化を図り、とこちゃん協力会の指導者として協力を図った			現在、健康体操推進事業の主な対象者を高齢者としており、若年層を対象とした事業は少ないため、目標値に達していないと考える 今後は若年層も対象とした事業の拡充も視野に入れ、事業内容を検討していく				
評価	評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	事業実施方法(複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小	理由	とこちゃん体操の更なる普及促進のため、事業及び指導者育成事業の拡大を図る。		
		<input type="checkbox"/> 終了		<input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他		平成27年度には「とこちゃん体操」推進のためDVD・CDの増版を行ったため。		
評価	方向性の		次年度予算	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持	理由			
	(1)平成28年度に取り組んでいる状況			(2)今後の方向性				
	急激に進む高齢社会をむかえ、いつまでも元気で、豊かな生活を送ることが求められている。こうした状況の中で、本健康体操を作り、地域への推進を図ってきた。各地区で親しまれ、健康体操としての効果は上がっている。			「健康寿命」が延びるよう地域や関係団体を対象として普及を行っていくと共に、指導者育成事業も充実を図る必要がある。				
評価日	H28.8.5	評価者職氏名	スポーツ振興課長 海老沢 康子					
環境影響	有益な環境影響	スポーツ事業の充実		有害な環境影響を及ぼす原因活動	資料作成	規制を受ける環境法令等	無	
						緊急事態	無	